

関西学院大学大学院
言語コミュニケーション文化研究科
博士課程後期課程

論述試験（出題領域：言語科学）

－2025 年 7 月 5 日実施－

注意：試験時間は60分（10：20～11：20）です。
問題を解く前に必ず以下に受験番号、氏名を記入してください。

受 験 番 号	
氏 名	

論述試験（出題領域: 言語科学）

以下の問いについて、日本語で所定の解答欄に解答しなさい。

<問い>

いわゆる死語の場合は別として、実際に日常的に使われている言語にはさまざまな変異が存在する。ある時点で非標準的と見なされた変異体が、実際の時間の経過とともに広く許容されるようになり、やがて標準体となることもある。

あなたのよく知っている二言語について、それぞれ1つ以上の具体的な例をあげ、共時的な変異と通時的な変化を関連づけながら説明しなさい。次に、それらの現象を科学的に研究するための具体的な方法として、どのような接近法が妥当であるかを、その方法の持つ強みと弱みの両方に触れながら論述しなさい。

[illegible]

